

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【公開番号】特開 2018-139816 (P2018-139816A)

【公開日】平成 30 年 9 月 13 日 (2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報 2018-035

【出願番号】特願 2017-35704 (P2017-35704)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 28 日 (2020.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基枠と、前記基枠に対して開閉可能に取り付けられた開閉枠と、を含む遊技機枠と、
 第 1 位置と第 2 位置との間で変位可能な可動体と、
前記第 1 位置と前記第 2 位置との間で前記可動体を変位させる変位機構と、を備え、
 前記可動体は、
前記開閉枠が開く場合には、前記第 2 位置から前記第 1 位置に変位可能であり、
前記変位機構は、
前記可動体の位置を変更可能な位置変更部材と、
前記位置変更部材を付勢可能な付勢部材と、を備え、
前記位置変更部材は、
前記可動体を前記第 1 位置にさせる第 1 状態、又は、前記可動体を前記第 2 位置にさ
せ得る第 2 状態になり得るものであり、
前記開閉枠が開いているときには、前記付勢部材の付勢によって前記第 1 状態になり
得ることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

基枠と、前記基枠に対して開閉可能に取り付けられた開閉枠と、を含む遊技機枠と、
 第 1 位置と第 2 位置との間で変位可能な可動体と、

前記第 1 位置と前記第 2 位置との間で前記可動体を変位させる変位機構と、を備え、
 前記可動体は、

前記開閉枠が開く場合には、前記第 2 位置から前記第 1 位置に変位可能であり、
 前記変位機構は、

前記可動体の位置を変更可能な位置変更部材と、

前記位置変更部材を付勢可能な付勢部材と、を備え、
前記位置変更部材は、

前記可動体を前記第 1 位置にさせる第 1 状態、又は、前記可動体を前記第 2 位置にさせ得る第 2 状態になり得るものであり、

前記開閉枠が開いているときには、前記付勢部材の付勢によって前記第 1 状態になり得ることを特徴とする。